

骨粗鬆症について

骨粗鬆症は骨の骨量が減少するために、骨がスカスカになってもろくなり、骨折しやすくなる状態を言います。骨粗鬆症の症状は身長が縮む、背中が丸くなる、起床時痛を伴うなどの症状がありますが、無症状の方も少なくありません。肉親に背中が曲がった方がいらっしゃれば、将来骨粗鬆症になる確率が高いと思います。早期の診断と予防が大切ですので、一度は骨密度測定をお勧めします。また、ステロイド剤などの薬や早期に卵巣をとったヒトも発病の原因となります。



▲転倒により骨折しやすい場所